



IPv6

- [ipv6 flow monitor \(2 ページ\)](#)

ipv6 flow monitor

このコマンドは、着信または発信トラフィックを分析するためにインターフェイスに割り当てることで、作成済みのフロー モニタをアクティブにします。

以前に作成したフロー モニタをアクティブにするには、**ipv6flowmonitor** コマンドを使用します。フロー モニタを非アクティブにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ipv6 flow monitor ipv6-monitor-name [sampler ipv6-sampler-name] {input|output}
no ipv6 flow monitor ipv6-monitor-name [sampler ipv6-sampler-name] {input|output}
```

構文の説明

<i>ipv6-monitor-name</i>	着信または発信トラフィックを分析するためにインターフェイスに割り当てることで、作成済みのフロー モニタをアクティブにします。
sampler <i>ipv6-sampler-name</i>	フロー モニタ サンプラーを適用します。
input	入力トラフィックにフロー モニタを適用します。
output	出力トラフィックにフロー モニタを適用します。

コマンド デフォルト

IPv6 フロー モニタは、インターフェイスに割り当てられるまでアクティブになりません。

コマンド モード

インターフェイス コンフィギュレーション。

コマンド履歴

リリース	変更内容
Cisco IOS XE 3.2SE	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

ポート チャネル インターフェイスには NetFlow モニタを接続できません。サービス モジュールの両方のインターフェイスが EtherChannel の一部である場合、両方の物理インターフェイスに監視を接続する必要があります。

次に、フロー モニタをインターフェイスに適用する例を示します。

```
Device(config)# interface gigabitethernet 1/1/2
Device(config-if)# ip flow monitor FLOW-MONITOR-1 input
Device(config-if)# ip flow monitor FLOW-MONITOR-2 output
Device(config-if)# end
```